

## 令和 4 年(2022)10 月 『舞妓さんの名前の赤トンボ』

古代米の稲穂が垂れ、収穫を待っています。周辺を赤トンボが活発に飛び回る光景は秋の風物詩です。その中であって最近、姿を消しつつある赤トンボがいます。青白い顔と鮮やかな赤色をした「マイコアカネ(舞子茜)」です。顔が舞子さんの化粧姿を連想させることからこのきれいな和名がつけられています。約 3 cm と小さく、あまり動かず葉上にじっとしています。生息場所も限られています。松子に限らず国内各地の減少が続き、多くの都道府県で絶滅危惧種に指定されています。

身近な赤トンボですが、大切に见守っていきたい里山の貴重な財産です。

### <問合せ先>

増田 090-8045-0606 小池 070-4027-7098

Facebook 「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中

